

県医労新聞

2015年8月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>
編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1901号(月刊116号)



岩手医労連もリレートークに参加し、「戦争法案反対！」の決意を表明(盛岡市・盛岡城跡公園)

目次

- 1 P～4 P
第71回定期大会
- 5 P ストップ！戦争法案7.5緊急集会
「総がかり」国会座り込み行動
- 6 P 岩手県医療研究集会
支部定期大会
- 7 P～8 P
女性部ニュース
- 9 P いのちのプロジェクト中間報告
- 10 P つぶやき とんがらし
6月号パズル当選者
- 11 P お知らせ
◇女性部バスツアー
◇フレッシュセミナー
懸賞パズル 8・9月の予定



大きな声をあげ、盛岡市内をデモ行進

当り前のことが言える職場に!

～ 県医労第71回定期大会 ～

県医労第71回定期大会は、6月19、20日の二日間、盛岡市つなぎ温泉「ホテル紫苑」で開催されました。17支部104人の代議員・オブザーバーが出席。働きやすい職場実現に向けて、増員、権利取得、組織拡大などが報告され、今後の運動方針や新役員体制などが決定されました。

第1号議案

2014年度財政報告 並びに会計監査報告

財政報告並びに会計監査報告は、満場の拍手で承認されました。

第2号議案

2015年度運動方針

■大幅増員・夜勤問題

大船渡支部

4月、5月に複数の病棟で9回、10回夜勤が発生した。PNSを始めたが働きやすい職場にはほど遠い。増員を要求するしかない。



議案提案する〇〇書記次長

南光支部

夜勤専従、再任用者も夜勤に入って何とか8回が守られている。精神科単科は増員の優先度が低いと言われた。人員が足りなくて患者の話聞く時間がない。迷惑を被っているのは患者さんだ。増員が必要。

胆沢支部

4月5月は9回、10回夜勤がでた。日勤で応援を貰いながらの業務となり、インシデントが発生。ワー

ク・ライフバランスが取れない。オーバーワークで離職する人が増えている。

中央支部

今年の看護師増員は3名。慢性的な人員不足だ。HCUで人手が足りず、応援態勢を取っている。補助者にも「夜勤をしないか」と声をかけ、それが原因で辞めた人もいる。

二戸支部

産科病棟で9回夜勤が発生した。夜勤専従をたのまれて月16回から18回の夜勤をしている。夜勤専従者が2人いても9回夜勤となる。しかし、待機制への変更はしたくない。新人も1人として夜勤をせざるを得ない。

釜石支部

院内の助産システムを取っているが、混合病棟のため、病棟の安全を守ることに優先となる。月8回の夜勤の他に待機が2回ある。待機で呼ばれて、次の

日に日勤ということもある。県内の助産師不足は大きな問題だ。

千厩支部

外来の医師が少なく、応援診療になっている。看護師は毎日違う科で勤務している。

高田支部

当直制の病院では、業務量が増えているのに人が不足している。当直業務をなくして増員するべきだ。こういった実態を当局にも知らせていくべき。

中部支部

一昨年、県議会の承認を得て職員定数拡大となったが、実感がない。産休、病休、退職で人員は減っている。退職者は個人病院などできいき働いている。病棟応援などで何とかやりくりしている。増員のために一致団結して頑張っていこう。

大槌支部

新病院は50床で運営する

が、医師不足である。看護師の数も足りるのか、夜勤体制もはつきりしていないので心配だ。

■パワハラなど

磐井支部

年次と週休で連休を希望したスタッフに「働く気がないのか」と言う上司。休憩時間はまだ「45分」だと思っていた管理者。夜勤免除を希望したら「まだ夜勤



第2号議案満場一致で採択

を、やっていいんじゃない」と言われた妊婦に、組合が助言し組合加入につながった。

釜石支部

他支部で超過勤務を砂消しで消した話があったが、許し難い。資格のある人がそういう行為をするのは、自分たちの地位を落とすしめる行為だ。そのことをみんなで師長たちにわかってもらう行動をすべきだ。

二戸支部

病棟、外来とも超過勤務を書かせないパワハラがある。

遠野支部

ある部署でパワハラがあるので、組合に何とかしてほしいと、病院幹部から相談があった。支部としても、対応して行きたい。

胆沢支部

育児時間の人は、時間で帰れず、9回10回夜勤の発生に対し「10回なんて少ない方でしょ」の発言があった。

「あと2ヶ月ぐらいは妊娠しないで」と言われた人もいる。

■超過勤務、年次など

大船渡支部

超過勤務をきちんと請求することを習慣にしていきたい。新人に「超過勤務を書いてはいけない」と言った師長が今年もいる。さかのぼって請求することを、事務局長に申し入れた。

胆沢支部

超勤が書きづらく多くの人が辞めたいと言っている。定時退庁の印を分担表に付けられているが、それが超勤を書きづらくしている。平成26年度の年次取得は6・2日だった。年次の取得目標を院長が10日以上と話した。

中央支部

衛生委員会でも年次取得が県立病院の中で5番目だと報告されたが、実際は取れ

ていない。パートのスタッフ時間がなかなか帰れない。

一戸支部

離職防止のための休業補償や、スキルアップのための長期休暇があったほうが良い。

中部支部

組合員の師長から「超勤書いてね」等、超勤に対してねぎらいの言葉がある。それが救いだ。

南光支部

年次の取得が他の病院より多いと言われる。しかし、「年次消化は困る」「主任が連続して年次を希望されている困る」等言われる一方、師長は希望で休んでいる。時々、リフレッシュしながら働いていきたい。

山田支部

訪問診療、24時間対応の医師は超勤している。コメディカルの職員は、年次を取るには宮古病院から応援を貰わなければならない

め、難しい。病院工事が予定より3ヶ月程遅れている。

■組織拡大

中部支部

新人は11名加入した。歓迎会でさらに数名加入した。

江刺支部

新採用4名全員が加入した。温泉旅行を企画中。成功させたい。

胆沢支部

青年部でキャンプ、スキー・スノーボード交流会、署名活動を行った。今後も組織拡大に向けて活動していきたい。

■PNS

久慈支部

PNSを導入したが人員不足で、うまくいっていない。やっぱり増員の要求は続けていかなければいけない。ベッド削減は困る。

宮古支部

PNSをしていても超過勤務はある。PNSのミッシュンが、「いきいきと働く」17時15分までに仕事を終えて準夜勤務者へ申し送る。患者と話す時間もない。超過勤務を書いたら「なぜこんなにかかったのか」と師長に言われた。現実はいりぱりして働いている。

千厩支部

病棟でPNSを3チームで行っている。業務内容は均等に出来ている。日勤は良いが夜勤では難しい。インシデントの元になる。

■調理業務

遠野支部

調理師の業務応援で、今年8月に中部病院へ1名、9月中央病院へ1名行く。昨年は、釜石病院に応援に行つて、そのまま釜石で働くことになった。正規

職員が業務の穴埋めをしなければならぬ。

一戸支部

給食が全面委託となった。食事がまずいと不穏になる患者もいて、栄養士が面談した。当局は、必要時栄養科に指導していくとしている。全面委託の撤廃の運動をしていく必要がある。調理師10名の増員の要求では足りない。

大船渡支部

調理師が正規1人、パート3人退職し、通し勤務が始まっている。退職等で人員不足となりシフトが回らない。調理師が1名増えただけ。何とか増員をお願いしたい。

■その他

中央支部

議案書に組合医労連共済についてももう少し詳しく書いてほしい。こういう機会



議員代表〇〇〇〇発言

に共済のセツト等宣伝をしてほしい。

一戸支部

一般科の二次救急、精神科救急を辞めたが、救急車、患者が来れば受け入れている。6月からは薬剤師の待機を中止して、医師・看護師で薬の確認をしている。7月から訪問診療を始める。今後の方針が示されていないため、不安である。

久慈支部

再任用で働いている。自分が働き続けられた理由を伝えたい。離職防止、夜勤専従の害、色々な権利についても伝えていきたい。委員会も付けられた。他のスタッフは、掛け持ちでやつ

ている。

大槌支部

公舎の建設は進んでいるが、病院の方は遅れていて、やつと基礎工事をしている。

一戸支部

正循環夜勤の提案についてとても良いと思う。勉強と宣伝をしていきたい。患者が安心・安全を求めているが、政府は金銭的なことしか考えていない。病床削減は跳ね返していかねばならない。在宅、介護、医療の現状を見て、押し返す運動をしよう。

釜石支部

戦争できる国になりつつある。平和の為に、自分で出来ることを、様々な活動に参加しよう。

青年部

青年部の定期大会が7月25、26日にある。今年こそ成立させたい。活動に送り出しをしてほしい。楽しいと感じてもらえる活動をして



ーパロールガ結団

いきたい。壁新聞でも青年部活動を宣伝していきたい。

女性部

岩手県母親大会は、1,000人の参加で成功。7月3、4日の女性部定期大会は、元気を貰ったり、癒される大会にしたい。バスツアーは9月12、13日山形の予定。

II 総括答弁 II

17支部のべ36人の発言があった。超勤・休暇などに関するハラスメントが多く聞かれ、働きにくい職場に

なっている現状が、討論で明らかになった。組合として、あたり前のことが言える働き続けられる職場をめざし、分会、支部で意思統一し、本部も一丸となって団結を強め、取り組んでいきたい。

第3号議案

県医労規約の一部改正

■専従役員、休職専従者について
投票総数82票中賛成82票・反対0票・無効票0票で採択されました。

■会計一部改正について
投票総数82票中賛成82票・反対0票・無効票0票で採択されました。

■一般会計一部改正と特別会計の追加について
投票総数82票中賛成82



永年勤続の記念品のワイングラスを紹介する〇〇中央執行委員

票・反対0票・無効票0票で採択されました。

第4号議案

永年組合員の表彰

18支部40名の被表彰者を拍手で承認しました。記念品として秀衡塗りのワイン

2015年度統制委員

選出区分	氏 名	所属支部
北部地区	〇 〇 〇 〇	久 慈
中部地区	〇 〇 〇 〇	江 刺
南部地区	〇 〇 〇 〇	大船渡
三陸地区	◎〇 〇 〇 〇	宮 古
執行部	〇〇〇 〇 〇	専 従

※「◎」は委員長

2015年度犠牲者救済委員

選出区分	氏 名	所属支部
北部地区	〇 〇 〇 〇	一 戸
中部地区	〇〇〇 〇 〇	胆 沢
南部地区	〇〇〇 〇 〇	千 厩
三陸地区	◎〇 〇 〇	釜 石
執行部	〇 〇 〇 〇	高 田
執行部	〇 〇 〇 〇	中 部

※「◎」は委員長

グラスを贈呈します。

なお、20年以上で退職される組合員にも、退職時と同様の記念品を贈ります。

第5号議案

2015年度財政方針

満場一致で採択されました。

第6号議案

2015年度役員及び各種委員の選出

今年度の本部役員、統制

2015年度本部役員選挙・信任投票結果

役員名	定数	立候補者氏名	信任	不信任	白票	無効
中央執行委員長	1	〇 〇 〇〇〇	78	3	0	0
副中央執行委員長	2	〇 〇 〇 〇	79	2	0	0
		〇 〇 〇 〇	80	1	0	0
書記長	1	〇 〇 〇 〇	80	1	0	0
書記次長	1	〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
中央執行委員	11	〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇〇〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇〇〇 〇 〇	80	1	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
会計監査委員	3	〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇 〇	81	0	0	0
		〇 〇 〇〇〇	81	0	0	0

委員、犠牲者救済委員は、表のとおりです。

第7号議案

2015年度特別執行委員の決定

〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇〇氏を満場の拍手で特別中央執行委員として確認しました。

退任役員の紹介

■中央執行委員

〇〇〇〇〇（一戸支部）
〇〇〇〇〇（千厩支部）
〇〇〇〇〇（大船渡支部）
〇〇〇〇〇（釜石支部）

■会計監査委員

〇〇〇〇〇（中央支部）



「紫波町民・平和の集い」7.18 緊急集会



7.15 女の平和ピースアクション



5.15 盛岡緊急昼デモ

戦争法案
この二ヶ月

燎原の火の如く拡がる 「強行許さない」の声

安全保障関連法案は、国会論戦や憲法学者の意見陳述など、審議すればするほど憲法違反の「戦争法案」であることが明白になりました。国会会期末を、95日も延長して9月27日までとし、何が何でも通そうとする安倍政権の強権ぶりが顕わとなりました。7月16日には、審議打ち切りとし衆議院本会議での採決を強行。舞台は参議院に移されました。

この間「戦争法案反対」「強行するな」の声と行動は全国各地、各階層で燎原の火の如く拡がっています。

盛岡では「5・15盛岡緊急昼デモ」が開催され、160人が参加、その後も

6・23昼デモや夕方デモなどを行ってきました。女性を中心に赤い物を身につけて参加する「レッドアクション」は、宣伝署名行動やデモ行進、プラスタ宣言（看板を掲げてアピール）など多彩に取り組んでいます。

また、久慈地域のパレード（7月5日）、花巻と釜石各地域での平和のつどい、緊急胆江地区集会（15日）、北上市民集会（15日）、紫波町での緊急集会・デモ（18日）、いわて若者デモ（25日）、両磐地域では毎週木曜日パレードが行われるなど、取り

組みは全県・各地域に拡がっています。

7月5日の「ストップ戦争法案・緊急集会」（盛岡市盛岡城跡公園）には1000人が参加。7月8日の岩手県議会において、「戦争法案の『廃案』を求める請願」が採択されましたが、その後押しとなったに違いありません。

憲法9条は世界に誇る人類の宝。いのちを守る医療従事者として、「戦争法案」廃案まで引き続き声をあげていきましょう！

国会周辺 怒りの渦

連日の国会周辺行動が続けられる中、6月24日は終日の行動が繰り広げられました。朝から議員会館前座り込み、昼には厚生労働省前での抗議集会、午後は国会請願デモ行進、夕方からは国会周辺行動に結集しました。

夕方からの国会周辺行動参加者はこれまでの最大規模の3万人が集まり、「戦争法案今すぐ廃案」「安倍政権は今すぐ退陣」のコールを響き渡らせました。（〇〇）



内藤書記次長(左)も行動に参加



7.18「アベ政治を許さない」一斉ポスター行動



道の駅くじ前(左)、盛岡・大通り交差点(右)

厳しい状況でもあきらめないで

第40回岩手県医療研究集会

第40回岩手県医療研究集会は、「医療は誰のもの？」をテーマに7月11日～12日花巻温泉「ホテル千秋閣」で開催され、県内各地から、市民も含め152人（県医労からは10支部・本部32人）が参加しました。

記念講演は、元NHKディレクターでアクティブミュージアム「女たちの戦争と平和資料館」館長の池田恵里子さん。「医療と平和―取材現場から―」と題し、報道する側のたたかいについてお話していただきました。

「企画が通らないものやハードルが高いテーマこそ鉅脈であり、諦めないで取材することでもかまが増え、放送のチャンスがある」ことを、「がん告知」、「葉害エイズ」、「慰安婦問題」の番組制作過程のやりとりを交えながら話しました。池田さんは、慰安婦問題の番組放送の難しさと問題の深



記念講演講師の池田恵里子さん

刻さから、退職後も慰安婦の皆さんとの交流活動を続けており、今年は戦後70年の節目の年でもあり、第2次世界大戦中に慰安所をつくったと話していた中曽根元首相と慰安婦との懇談を実現させたいとの抱負を述べ講演を終わりました。

講演後は、看護・精神合同講演会「家族が認知症になったら」、基礎講座「地域医療ビジョンとは何か」、介護、給食の分科会に分かれ学習。2日目の午前中は介護、看護、精神、保育の分科会と基礎講座「腰痛予防のストレッチ」が開催され、レポート発表などが行われました。

意思統一し、働き続けられる職場にしていこう

支部定期大会開催

支部の定期大会は、釜石支部を皮切りに続々と開催されています。定期大会で支部の問題を意思統一し、働き続けられる職場となるように取り組んでいきましょう。



一戸支部

7月15日

会場いっぱい参加者で大会成立



釜石支部

7月14日

病院機能評価前で忙しい中開催



二戸支部

7月17日

パワハラについて確認しました



大槌支部

7月15日

定期大会と懇親会も行いました

いつもギリギリ
心から休めない!

大会には、来賓として岩手県母親大会実行委員長の鈴木まき子さんが出席し、「岩手県母親大会in盛岡」成功のお礼と連帯のあいさつがありました。また、いわて労連女性部、岩手医労連女性部から、それぞれ激励のメッセージが寄せられました。

ラに対する発言が多く出されました。職場は病休、半日勤務の応援体制もままならない状況で、年次希望に對し「人がいないからね」と圧力がかかる。超勤はできるだけしないようにと言われる。7対1確保のため外来は何でも屋になっている。PNSは「いきいき働くミッション」というが職場はピリピリして息が詰まるようだ—などの発言がありました。さらに、病氣をした看護師はいらないと言



佐々木千昭新女性部長

新女性部長に○○○○さん(本部専従)、新たに盤井支部の○○○○さん、宮古支部の○○○○さんを役員に加え、定員立候補で全員信任されました。

新女性部長に○○○○○さん
県医労女性部第58回定期大会は、7月3日から4日の二日間、花巻市の「ホテル志戸平」を会場に、16支部・本部78名が参加して開催されました。

新女性部長に○○○○さん

本部女性部役員

部 長	○ ○ ○	○ ○	(專 従)
副部長	○ ○	○ ○	(中 央)
書記長	○ ○ ○	○ ○ ○	(大 船 渡)
委 員	○ ○	○ ○ ○	(久 慈)
	○ ○	○ ○	(二 戸)
	○ ○	○ ○ ○	(一 戸)
	○ ○	○ ○	(中 央)
	○ ○	○ ○ ○	(胆 沢)
	○ ○	○ ○	(磐 井)
	○ ○	○ ○	(宮 古)
	○ ○	○ ○	(專 従)

機関紙の表彰

中部支部「しらゆり」
南光支部「はこべ」



表彰される南光支部の代表



わんばかりの対応に、優しさのかけらもなく、職場の余裕のなさが顕わになりました。また、栄養科の人員不足の実態の報告もありました。

女性部の活動としては、マナー教室や学習会、中央支部からは母親大会で職場の実態を報告したことが出されました。

また、平和活動に関する取り組みについても報告されました。

大会では、隣の病棟や外来で何が起きているのかさえ分からない状況が報告されました。そんな中で、団体交渉で職場を改善させた高田支部に習い、声をかけ合って、自分と仲間を守ることがより良い看護につながることを教訓に、少しずつ始めていこうと確認しました。

さあ、みんなで楽しもう!

夕食交流会は、すっかり定番となったハワイアンダンスで始めました。

中野委員長の詩の朗読、青空社の中のみなさんによる楽しい民舞や、

ハワイアンダンス体験、職場再現ドラマなど、盛りだくさんの余興にビンゴと美味しい食事。子どもたちと一緒に楽しみました。



青空社中のみなさんの民舞



中野委員長の詩の朗読



食後の運動にハワイアンダンス体験



職場を生々しく再現。「うん。あるある」



「睡眠力」を高める 良質の睡眠を知る

寝る前のスマホ、飲酒、読書、遮光カーテン。思い当たることはありますか? 寝る前の習慣が実は睡眠の質を下げているかもしれません。

2日目は「生活の中でより良い睡眠について考える」と題して、未来の風せいわ病院理事長の智田文徳先生の講演を聞きました。

年齢によっても睡眠の質が変化することなどを紹介。良い睡眠を得るためには、寝室では睡眠と関係ない行動はやめること、寝床に長時間いないことなど、「睡眠力」の高め方を説明しました。また睡眠日記をつけてみることで改善につながることも話されました。



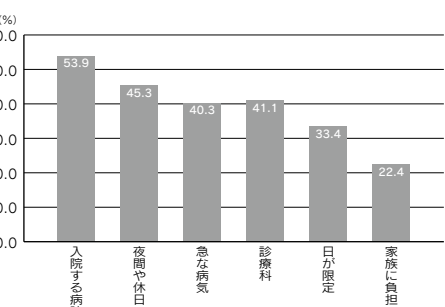
講師の千田文徳先生

参加者からは、「聞けて良かった」「自分の睡眠について再確認できた」「講演を聞いていて、全然眠くならなかった」などの感想が寄せられました。

無床化された6地域 「もしも」の不安、多数!!

でも、どこでも「安心できる医療を提供してきた県立病院の役割を再確認する内容です。また、自由記載欄

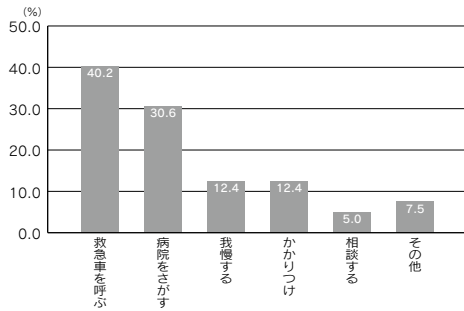
には1,391人もの切実な声が寄せられました。「病院がないことは非情な不平等を感じる」「採算性重視ではなく、地域によつていのちの格差をつくるな」などの声が寄せられました。



Q2 無床化になって困ったことは何ですか？

県医労では、地域医療の再編、縮小に反対し、自治労連やいわて労連、岩手医労連とともに、そして住民組織連絡会とも共同して、ベッド削減反対、無床化反対等の運動をしてきました。

今回、6年前（沼宮内病院は4年前）に無床化が強行



Q1 休日、夜間に具合が悪くなったときにはどうしますか？

された6地域を対象に、アンケート調査を実施し、その内容をまとめました。区長会などの協力もあり、全世帯への配布ができたところなど、全体で14,000枚を配布し、3,255通（23%）の回答がありました。無床化された地域では、休日、夜間が事実上「無医村」となり、休日、夜間に具合が悪くなった時には4割の方が「救急車を呼ぶ」と応えています。また、「我慢する」が8人に1人（12%）にもなっています。

無床化になって困ったことでは、「近くに入院する病院がない」が過半数の54%と、改めて「いつでも、だれ

星座の森のキャンプの会



胆沢支部青年部

7月4日、5日の1泊2日『種山高原星座の森』キャンプを開催しました。11名が参加し、魚介（ウニ、イクラ、刺身）担当と肉（前沢牛）担当、お酒担当を分担して買い出しし、盛大に楽しみました。

初めて顔を合わせたメンバーがいても、そこは同じ職場で働く者同士、気を遣うことなくすぐに溶け込みチームワークはバッチリ！夜の星は少ししか見えませんでした。野生のキツネが食べ物につられ、近くまで来ました。



胆沢支部機関紙「いさわ」より

つげやま

七夕の夜、星空を見上げて元氣を出そうと思つていたら、帰りが遅くなり、すっかり忘れてました。せつかく天気は良かったのに、残念!!
大船渡支部 クタクタナース

院内で目撃!! 30代のご夫婦と小学生低学年の女の子2人。親子だろう…。歩きながら、夫は妻の髪をなでたり体をタッチしたり…。おかしくないですか?病院ですけど?ここ。

二戸支部 あべやん

娘に「プールに行きたい!!」と言われたけど、水着が…。「ないなら買えば!!」と言われたけど、サイズが…。ごめんよ、娘。
久慈支部 ぽつくん

夏期休暇: 7対1のため

に来月ダメと。「早く早く」、「〇〇がまだ1つ」と声かけられての夏休み。連休?子どもの夏休みは?何のため???5日あるはずだけど、誰も長期で連休なんて取っていませんよー。皆疲れていますね、夏バテしませんように。

中央支部 トド

患者さんの爪切りをしていると、欠けているところがあり、そのことを伝えると「ありや、もったいねえ」

当選者発表

6月号パズル

6月号パズル「まちがい7つ」には28名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■6月号当選者(敬称略)

ポカリス(一戸支部)、闘牛、すいとう、ももママ、プリキュア(以上、中央支部)、げんちゃんのマ(東和支部)、新車(南光支部)、ぴーなつつ(大東支部)、匿名希望(大船渡支部)、みたママ(宮古支部)



という返事。欠けた爪さえもつたいたいと思うとは!大正生まれの方には、かなわないなと思いました。
一戸支部 ポカリス

とんがらし

戦後70年、被爆70年のこの夏、「戦争する国」につくりかえるのか、それとも「戦争しない」と誓った憲法を守り発展させていくかが問われている。「戦争はダメ」と誰もが思う▼「平和」や「安全」という言葉は、とても馴染み深い。しかし、安倍政権が何としても押し通そうとしている「平和安全法制整備法案」は、「平和」や「安全」の言葉を着飾った「戦争する国」づくりの「戦争法案」だ。さしずめ、童話・赤ずきんちゃんに出てくる「オオカミ」か?▼法案の中身も審議の進め方も、てんてきになっていない。日本が攻撃されていなくても「存立危機事態」や「重要影響事態」という名で、参戦すること

を可能にするのだ。それは、憲法9条の戦争放棄や、戦力不保持、交戦権否認を否定することではないか。自衛隊が海外で武器を持ち、人を殺したり、殺されたりすることになる。しかし安倍首相は「そういう危険なところから回避」すればよいと説明。あり得ない。日本が戦争に荷担すれば、当然国内の安全も脅かされる▼11本もの法案審議がされればされるほど「憲法違反」が明白になる中、7月16日、衆議院で強行採決が行われた。憲法も民主主義も壊そうとする国会の勢力を、許してはならない。それに追隨する勢力もだ▼先の大戦では、多くの医療従事者も犠牲となった。社会保障予算は、すでに戦争前夜のよう

(る)

フレッシュ セミナー

① 9月17日(木)～18日(金)

会場 ホテル 森の風 鷺宿

② 10月24日(土)～25日(日)

会場 ホテル 紫 苑

① ② 開会13:30 閉会12:00

温泉でリフレッシュ!
そして労働者の
権利を学ぼう

県医労女性部バスツアー

癒しの旅にご案内

世界一のクラゲ水族館と映画村

と き 9月12日(土)～13日(日)

ところ 庄内映画村と
加茂水族館 (山形)



- 定員 45名
- 締切
第1次 8月28日(金)
最終 9月4日(金)



スタジオセディック
庄内オープンセット

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違った箇所を印をつけ、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名の組合員に図書カードを送ります。送りは先着順です。020-00023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は8月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つ



まちがい7つ



ぶやき」(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言書き下さい。県医労新聞で紹介する場合があるので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!

8月の予定

- 1日(土)～2日(日) 日本母親大会 in 兵庫(神戸国際展示場)
- 1日(土)～3日(月) 全国保育合同研 in 東京(有明コロシアム)
- 3日(月) 県医労看護部会(県民会館)
- 7日(金)～9日(日) 原水爆禁止2015世界大会(長崎)
- 21日(金)～23日(日) 第18回アクトインサマー in ふくしま
支部長会議(水産会館)
- 22日(土) 県医労給研(一戸支部組合事務所)
- 26日(水) 岩手医労連第68回定期大会(愛真館)
- 29日(土)～30日(日)

9月の予定

- 2日(水)～3日(木) 看護要求実現全国交流集会(越後湯沢温泉)
- 12日(土)～13日(日) 県医労女性部バスツアー (山形)
- 17日(木)～18日(金) フレッシュセミナー①(森の風鷺宿)
- 19日(土) いわて労連定期大会(自治会館)
- 26日(土) 支部長会議(県民会館)
- 27日(日)～28日(月) 2015年度共済推進全国交流集会(沖縄)

